



手前：梶原靖元 高麗白瓷茶碗 口径 15 高さ 5cm
奥側：谷 穹 信楽 罍(うずくまる) 高さ 18 胴径 18cm

かじはらやすもと たにきゅう

梶原靖元・谷 穹 二人展 古典再考

2019年6月22日(土)ー30日(日) 会期中無休

GALLERY

うつわノート

料金後納
ゆうメール



かじはらやすもと たにきゅう

梶原靖元・谷穹二人展 古典再考

2019年6月22日(土)－30日(日) 会期中無休 営業時間 11時－18時

作家在廊日 6月22日・23日

唐津の梶原靖元さんと信楽の谷穹さんによる二人展です。お二人に願う意図は、それぞれの伝統的な焼き物産地で、定説となっている古典の在り方を疑い、あらためてその原点に立ち返ることを試みているからです。梶原さんは土ものとされて来た古唐津を、石もの(磁器)に近い焼き物として原料、焼成方法から問い直しました。一方の谷さんは、中世の民具とされる古信楽を、単なる大衆品ではなく社寺への奉納品として作られた意図を汲んでその再現に取り組んでいます。時として古典の再考は、その枠に拘る勢力から反発を買う覚悟も必要になります。しかし学術的検証とは違い、当時の実物を入念に見たうえで、実践を持って臨む姿は何より説得力があるのです。今、唐津や信楽に留まらず同時代的に起こっている各地の古典再検証。今展ではお二人の活動を通して、産地を超えて響き合う契機になることを願っています。店主



ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6

TEL 049-298-8715

MAIL utsuwanote@gmail.com

電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分

本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分

バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]

駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]

車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5～8番)